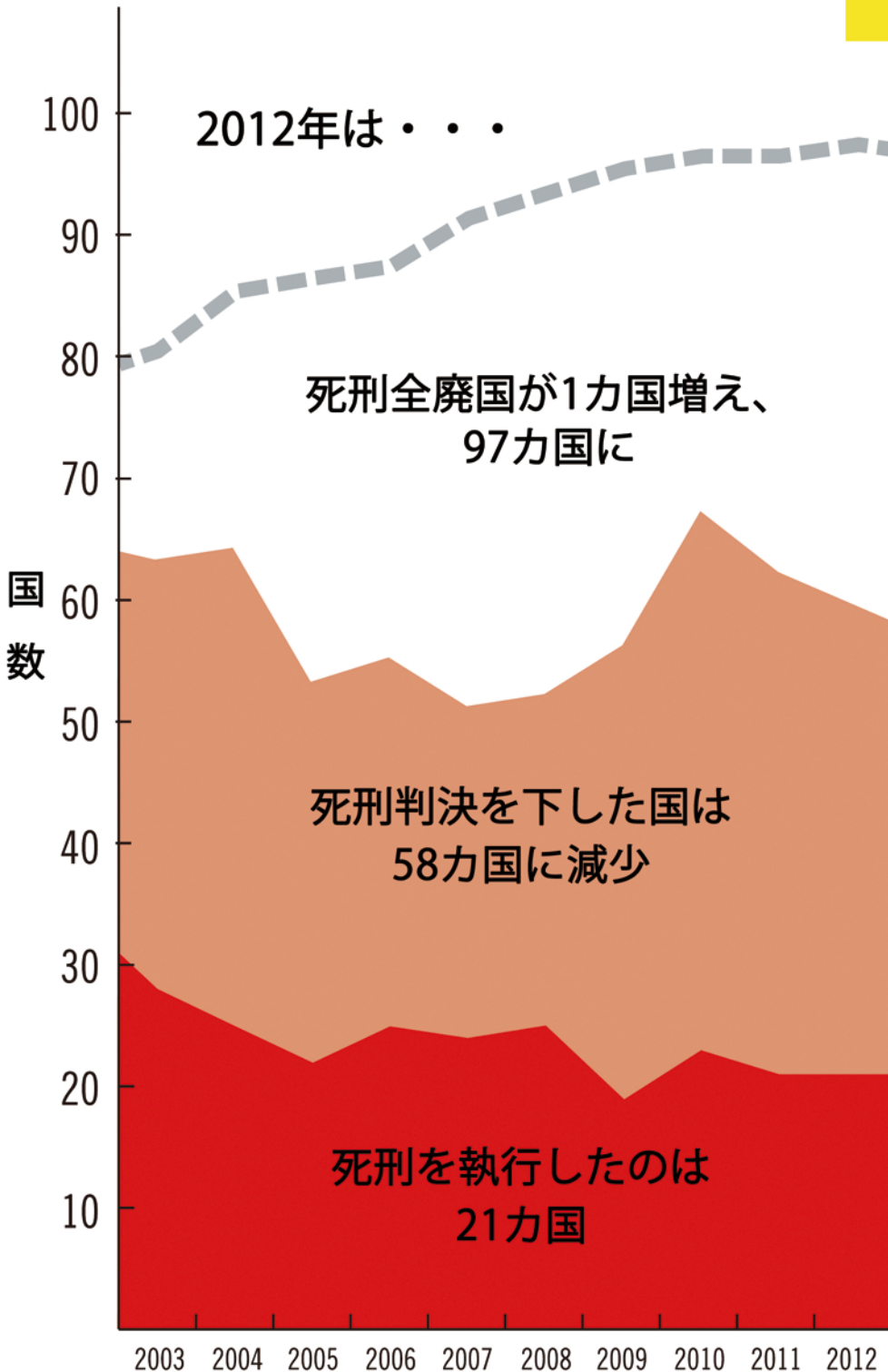


世界の死刑の潮流 2003-2012



ラトビアはすべての死刑を法的に排除して、死刑全廃国となった。法律上または事実上の死刑廃止国は、10年前の80カ国から140カ国となった。

2012年58カ国で1722人が死刑判決を受けた。いずれも前年（63カ国1923人）より減少した。（人数は確認した数字で、実際はもっと多い模様）

21カ国で死刑が確認された。（事実確認ができないエジプトとシリアを含まず）
10年前の2003年は執行国数28で、この間、大きく減少した。